



構造方程式モデリングによる関係性の推定

・アンケートのシワ・タルミ老化度は潜在的な「シワ・タルミ要因」(シワ・タルミのできやすさ)から影響を受ける

・潜在的な「シワ・タルミ要因」は、年齢、性別、紫外線曝露傾向から影響を受けるとともに、個々の SNP からの影響も受ける

という関係を想定し、構造方程式モデリングにより約 90 万の SNP 一つひとつについてシワ・タルミとの関連の強さを推定したところ、「rs12284381」が強く関連することが分かった。